

あなたも大障教へ

いい教育がしたい！安心してはたらきつづけたい！

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
TEL 06-6765-8904
FAX 06-6765-8905

**大障教は大阪の障害児教育をより発展させていくため
みなさんの加入を心よりお待ちしております**

新年度がスタートして約2週間がたちました。新規採用者のみなさんにとっては毎日不安と緊張の連続で、疲れも出ているところではないでしょうか。ベテラン・中堅の先生方も、新年度の準備をはじめさまざまな仕事に追われ、忙しくお過ごしのことと思います。

大障教（大阪府立障害児学校教職員組合）は、府立支援学校の教育条件整備と教職員の労働条件の改善、障害者福祉の充実などを大きな柱として、2025年度も運動をすすめていきます。新年度にあたり、大障教のとりくみへの協力をお願いいたします。

また、この機会にひとりでも多くの教職員のみなさんが組合員として、私たちの運動に参加していただくことを、心から呼びかけます。

大変な時こそ組合の出番！

教職員組合は、職場の仲間がさまざまな願いを持ち寄ってつながり合い、みんなで語り合い学び合う活動をする組織です。教育条件の前進や労働条件の改善に向けて、教育予算の増額や支援学校建設などを求める活動に、父母や府民全国の仲間とみなさんと力を合わせてとりくんでいきます。

昨年度は、2年連続全世代での「（給料表）の改定・一時金引上げ」、「会計年度任用職員の単価改定」、「病休取得時の『診断書必須』要件を緩和」、「再任用職

新転任歓迎行事にぜひご参加ください

新転任歓迎教研が、5月1

0日（土）午前にかつがーデンの会場とオンラインの併用で開催されます。「みんなであつくるわくわく実践」子ども発達・ねがいと授業づくり」と題して、川地亜弥子

さん（神戸大学大学院教授）を講師に迎えておこないます。新年度がはじまり、「子ども

のことをもっとわかりたい」「どうやって授業をつくらう」

お得な全教共済（大教済）にもご加入を

教職員組合の活動と合わせて、教職員がお金を出し合い、仲間同士で助け合う「共済」の仕組みを自主的につくり、その運用もおこなっています。

大障教が扱う「全教共済（大教済）」は、組合員でない方も気軽に加入できます。

特に、月々600円の掛金で、結婚・出産時などに給付が受けられ、退職時には掛金が全額戻ってくる「総合共済」



総合共済の申込みは
こちらから！



大障教の
ホームページ

「発達について学びたい」など、みなさんの思いにこたえる内容です。ぜひ、誘い合ってご参加ください。
（詳しい案内は裏面に掲載）

は、府立支援学校の約6割の先生方が加入しており、新規採用者のみなさんにもおすすめです。



まずは、新歓迎教研や職場のとりくみなどに参加して、組合のことを知ってください。その上で多くの教職員のみなさんに、大障教に加入していただけることを願っております。

大障教ホームページアドレス <http://fc06631220171211.web2.blks.jp/> Eメールアドレス: fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp

書記局の ひしひし

4月1日、府立支援学校各校に今年も新任の先生方が赴任されました。障害児教育の世界へ、ようこそ！

とはいえ、年度初めの学校現場は大変です。慣れない職場での新体制のもと、バタバタする大人だけの空間、よくわからない言葉が飛び交う諸会議、まだ見ぬ子どもたちとの出会いへの不安と期待…。23年目を迎えた新年度でも、私は相も変わらず慣れません（笑）。新任の先生方の不安やお疲れは、本当に大変なことと思います。

「ブラック職場」といわれる学校現場における教員の働き方が社会問題化するなか、昨年文科省が公表した調査結果によると、精神疾患で休職した教職員は、全国で7119人と過去最多となっています。深刻化する教育現場の多忙化が、「一人ひとりの子どもに寄り添いたい」「いい先生になりたい」「いい授業をしたい」等の教職員の真摯なねがいの障壁となっています。私たち大障教は、なかまをつながり合い、学び合い、励まし合いながら、目の前の子どもたちを大切に障害児教育を守り発展させていきたいとねがっています。そのためにも、教員の働く環境もよりよくしていくための組合の存在は欠かせません。

職場に赴任された新任の先生方が、やる気に満ち溢れ、夢・希望を語る姿に、「先生」になった時の志を毎年思い出させてもらいます。新任のみなさん、大変なことも縷々語りましたが、これから出会う子どもたちは本当にかわいくて、子どもたちと過ごす日々は最高に楽しいですよ。子どもたち、先生たちがいてこそ「学校」です。ななまを頼りながら一緒に1年間ばちばちすすんでまいりましょう。大障教はみなさんを全力で応援していますー！

緊急署名で私たちの願いを国会へ!

教員の「働かせ放題」「やりがい搾取」を解決しない、
政府案の給特法“改正”案に私たちは反対します!

要請項目

- 1 給特法そのものを見直し、教員に残業代を支払うよう改めてください
- 2 子どものためにならない「新たな職」の法制化は見送ってください
- 3 教員を増やすことをまじめに考えてください

呼びかけ人

本田由紀(東京大学教授)
児美川孝一郎(法政大学教授)
小玉重夫(東京大学名誉教授)
清水睦美(日本女子大学教授)
小国喜弘(東京大学教授)

高橋哲(大阪大学准教授)
油布佐和子(早稲田大学名誉教授)
内田良(名古屋大学教授)
鈴木大裕(土佐町議会議員)
嶋崎量(弁護士)

西村祐二(岐阜県立高校教諭)
工藤祥子(神奈川県労働等
考える家族の会)



オンライン署名は
こちらから→



2月7日、政府は第217
回通常国会に向けて「給特法」
等改正法案を閣議決定しまし
た。2024年8月に出され
た中教審意見に基づく法案の
内容は、残業代支払いを否定

「このままでは学校がもたない!」 私たちの願いを国会に届けよう

し、「定額働かせ放題」のま
ま、長時間勤務を野放しにす
る教職調整額の段階的な引上
げ、職場に分断を持ちこむ
「新たな職」の創設など、私
たち教職員のねがいと大きく
かけ離れたものです。実に5
3年ぶりに改正される「給特
法」は、4月10日の衆議院
本会議を皮切りに、いよいよ
審議が始まる見込みです。
教職調整額については、2
026年度から段階的に1年
に1%ずつ引き上げ(4%↓
5%)、2031年に10%
にしようとしています。一律
の処遇改善にはつながりませ
うが、長時間労働を抑制する効
果はありません。長時間労働
に法的な歯止めをかけるため
には残業代支給の仕組みをつ
くること、教職員定数を抜本
的に改善して教職員を増やす
こと、そのためには教育予算
の大幅な増額が必要です。こ
の法案では、長時間過密労働・
教員不足は解消できないこと
は明らかです。



記者レクの様子
新聞社など7社が参加

また、文科省は、現在、平
均1.5%支給されている義
務教育等教員特別手当を一律
0.5%引き下げることによ
り、学級担任等の傾斜配分な
どの「処遇改善」の原資の一
部にあてることを明らかにし
ました。

「夢洲万博への子ども招待事業」の中止を府教委に申し入れ

4月2日、大障教 大教組、
府高教は3委員長名で、「安

全が確認できない『夢洲万博
への子ども招待事業』の中止
を求めます」の要請を府教委
に対しておこないました。招
待事業の申し入れは3回目と
なり、大障教からは田崎特別
執行委員が参加しました。
申し入れ後に記者レクを行
ない、新聞社など7社が参加
し、翌日の朝日新聞に記事が
掲載されました。万博開幕直
前においても、府教委は安全
性についてきちんと説明でき
ておらず、テストランでの下
見を行った教職員からは、十
分な確認ができなかったと、
さらなる不安の声があがって
います。

1. 府教委が実施する招待事業の安全について、府教委が責任をもつこと
2. 安全が確認できない『夢洲万博への子ども招待事業』は中止すること

「このままでは学校がもた
ない!」私たちの願いを国会
に届けるために、大障教では、
下記のオンライン緊急署名
「教員「働かせ放題」を固定
化する給特法“改正”案に反
対する」への協力を呼びか
けます。(4月5日現在、約
2万9千筆を超える集約)



2025年度 大障教 新転任歓迎教研



「みんなでつくるわくわく実践」
ー子どもの発達・ねがいと授業づくりー

講師: 川地 亜弥子さん (神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授)

講師紹介: 神戸大学大学院教授・教育方法学専攻。主な著書に、『子どもとつくるわくわく実践ー
ねがいひろがる教育・保育・療育ー』、『実践楽しんでいますか?ー発達保障からみた障害児者のライフス
テージ』(共著)、『みんなのねがいでつくる学校』(奈良教育大学附属小学校編、解説) 他

日時: 5月10日(土) 9:45~11:50 (9:20 開場)

会場: たかつガーデン 地下1階「オリーブ」

*オンラインでも参加できます。詳細は下記参照。

参加費: 無料

「子どものこともっとわかりたい」「どんな授業をしたらいいかな」「発達について学びたい」...というみなさん、
ぜひご参加ください。子どもに会うことが特におもしろい! そんな魅力的な時間をいっしょに過ごしましょう。

★オンライン参加について (オンライン参加の方は事前申し込みをお願いします)

ZOOM ミーティング ID: 891 8138 4495 パスコード: 0510

入室は、9:15~(9:35までには入室をお願いします。)

表示名は、【所属(学校名)・名前】でお願いします。

〇申込先

FAX: 大障教 06-6765-8905

メール: fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp

お問い合わせ: 大障教 06-6765-8904

主催: 大阪府立障害児学校教職員組合

